

# 信用組合愛知商銀

## 沿革

敗戦から復興に向けて歩み出した日本経済の中で、1954年12月27日、県下同胞の強い要望により「在日同胞の経済基盤確立と生活向上」を目的とする「金剛信用組合」が発足した。名古屋市東区杉ノ町の長屋一角に借家として本店事務所を置き、初代組合長に張永駿が就任、1955年名古屋市中村区椿町の仮店舗に移転、翌年5月に2代目組合長として鄭煥麒が就任、資金量も2億円を超え、初の出資配当がなされた。

1958年、初めての1万円札が登場した年、「金剛信用組合」から「信用組合愛知商銀」に改称、中村区鷹羽町に本店新店舗が建設された。

1960年カラーテレビが放送開始した年、2店舗目の岡崎支店がオープン、3代目組合長に姜求道が就任、1962年には一宮支店が3店舗目としてオープン、手形代理交換に加盟、金融機関として順調に事業を拡大していった。

1964年は東京で初めてオリンピックが開催され、また日本の高度成長のスタートの年でもあった。この年の5月、現・商銀ビル完成に伴い落成記念パーティーが行われ、同年10月に今池支店が4番目の店舗としてオープン、また11月に創立10周年記念式典が本店において盛大に執り行われた。

1966年には5店舗目の熱田支店が開店。1968年4月、6店舗目の豊橋支店が開店と順調に店舗展開がなされた。1970年には資金量も初の50億円を達成した。日本の高度成長も1971年のニクソンショック、1973年のオイルショックによる不況により足踏みせざるを得なかった。

そうした中、4代目理事長に鄭煥麒、副理事長に金允鎮が選出され、思い切った組合の活性化により民族の金融機関として新生愛知商銀のスタートとなった。1978年へバラギ運動実施、同年11月今池支店新築移転に伴い巨人軍の張本勲選手が1日支店長を実施するなど預金増強に全力を挙げ、資金量も100億円を突破した。1979年11月、創立25周年記念式典を名古屋市民会館にて2,300余名の同胞が参加して盛大に執り行われ、資金量も210億円に達した。

1980年5月の総代会において鄭煥麒理事長が勇退され、金允鎮理事長が選出された。職員のレベル向上を目指し、一貫した教育研修を実施した。同年11月地域同胞の強い要望のなか、7番目の店舗として瀬戸支店がオープンした。住宅金融公庫の許認可も受け、積極的な住宅融資を展開した。押し寄せる金融自由化という厳しい環境の中、1983年11月、8番目の店舗として上飯田支店がオープンし、1985年には業務革新のためオンラインを導入した。同9月には9番目の店舗として柴田支店がオープン、商銀を代表する店舗へと成長した。1986年には資金量500億円を突破した。

同年11月、豊田支店を開店した。この年の10月ニューヨーク株式市場の大暴落により

世界市場が大きな影響を受けた。しかし、日本景気は日銀発表の「いざなぎ景気」並というように加速していった。

1989年11月、春日井支店が11店舗目としてオープンし、名古屋市郊外の店舗として活躍が期待された。愛知商銀35周年を機に、1991年には資金量が1,200億円を突破するなど飛躍的に躍進した。

しかし、バブルのツケが日本経済を覆い、不況の波が徐々に押し寄せ、度重なる日本政府の景気対策にも全く反応せず、失業率は高水準に達した。1994年に創立40周年を迎えたが1995年に入ると、1月の阪神・淡路大震災、4月の東京外為市場円相場1ドル=80円台の大台突破、6月の東証株価15,000円割れと不況に追い打ちをかけるような暗いニュースが続いた。7月コスモ信用組合の破綻から、1997年には週明け月曜日の朝刊に金融機関の破綻記事が毎週のように掲載された。大手15行に公的資金7.5兆円が注入された1999年、金允鎮理事長から権泰洙理事長にバトンが渡された。

バブル崩壊後の景気低迷に加え、政府・当局が推し進める「日本版ビックバン」により企業倒産の負債総額が過去最悪となった2000年、早期不良債権処理と収益強化、健全経営体制構築を目指し、権東鉉が7代目理事長に就任した。組織体制の大改革と職員の意識改革を進め、能力主義に基づいた人事評価により積極的な人材登用を敢行した。

生き残りをかけて韓信協傘下組合の合併が相次ぐ中、2002年2月信用組合三重商銀を事業譲受。四日市支店、津支店が開設された。ペイオフ凍結解除を控え、この厳しい局面を乗り越えるには思い切った経営合理化が必要と考え、同年12月熱田支店と上飯田支店を閉店。2004年1月、豊田支店と瀬戸支店を閉店。大幅な経費圧縮に成功する。同年不良債権約20億円を処理し、資金量は653億円となった。

創立50周年を迎えた2004年、韓日共催サッカーW杯で韓国がベスト4に入り、応援記念商品定期預金「夢」が好評となり成果を得る。また三重県地区開店2周年を迎え、柳州烈総領事による1日理事長を実施。景気が緩やかに回復に向かう。

2005年1月、景気拡大がいざなぎ景気を抜く。中部国際空港の建設、愛知万博開催と東海地区の景気回復が進んだ。しかし中小零細企業の業種・地域間の所得格差は埋まらず、資金量は646億円となる。度重なる業界の危機に対し適時必要な後方支援を実施すべく、地域密着型金融推進計画を実施する。

2006年急速に進むIT化の中、更なる合理化とお客様の利便性を図るべく新システムを導入、SKCへ移行する。常にお客様のニーズにあった最適なサービス・商品を提供するため、本店営業部以外のATMを撤去し、キャッシュカードによるコンビニでの預金引出しを可能とした。また郵便局とも提携、ATM手数料毎月5回分無料サービスを開始した。

お客様に喜ばれる魅力的な商品づくりを心がけ、2002年に発売した「婦人会1日支店長定期預金『旅』」(1泊2日山梨県石和温泉)、2003年発売の「旅行クジ付定期預金」(抽選で11本の韓国旅行、特賞1本ハワイ旅行)、2006年発売の「旅行定期預金『伊豆』」(1泊2日静岡県稲取銀水荘)が大好評のうちに終わり、第4弾の発売が待たれる。

2006年7月、日本銀行がゼロ金利政策を解除し、市場金利は上昇基調が続く。大手金

融機関が収益機会の拡大を求めて他業種・地方への攻勢を強める中、更なる経営合理化に向け、12月四日市支店を閉店。着実な経営合理化と健全な収益改善を進めてきた結果、資金量649億円、自己資本比率は基準の4%を超過し、5.73%となる。

現在愛知県内7店舗、三重県内1店舗の合計8店舗を構える。当組合を取り巻く環境は依然厳しいが、「変化はチャンス」と捉え新時代に相応しい地域信用組合として邁進していく。お客様にとって「なくてはならない」存在になれるよう経済の血液として、資金と情報等を提供し続けていく。

当組合の基本理念である「同胞社会の繁栄」、「地域社会への貢献」という相互扶助精神を軸に、中小零細企業の健全な発展、全てのお客様の豊かな生活へ貢献できるよう、一人ひとりにきめ細かいサービスの提供を心がけ、共に発展できる良きパートナーとして皆様に愛され続ける金融機関を目指し、役職員一同全力を尽くす所存である。

### ☎ 店舗一覧

本 部	住所：〒453-0014 名古屋市中村区則武1丁目5番1号 沿革：1954年12月27日開設（東区杉町1-3） 1955年11月28日移転（中村区椿町） 1958年12月28日現住所移転 位置：JR名古屋駅太閤出口から北へ200m高砂殿の西側 URL：http://www.a-sg.jp MAIL：soumubu@a-sg.jp	電話 052-451-5145
本店営業部	住所：〒453-0014 名古屋市中村区則武1丁目5番1号 沿革：1954年12月27日開設（東区杉町1-3） 1955年11月28日移転（中村区椿町） 1958年12月28日現住所に移転	電話 052-451-5141
岡崎支店	住所：〒444-0913 岡崎市葵町4番地10 沿革：1960年7月5日開設（岡崎市能見通） 1971年5月27日現住所に移転	電話 0564-21-5141
一宮支店	住所：〒491-0862 一宮市緑3丁目11番14号 沿革：1960年8月1日開設（一宮市城崎通） 1966年12月12日移転（一宮市大江） 1982年3月29日現住所に移転	電話 0586-72-0256
今池支店	住所：〒464-0850 名古屋市中村区今池5丁目15番1号 沿革：1964年10月15日開設（千種区青柳町） 1978年11月27日現住所に移転	電話 052-732-5426
豊橋支店	住所：〒444-0882 豊橋市神明町46番地 沿革：1968年4月8日開設	電話 0532-53-7336
柴田支店	住所：〒457-0807 南区鶴見通5丁目2番9号 沿革：1985年9月24日開設	電話 052-614-1231
春日井支店	住所：〒486-0851 春日井市篠木町1丁目23番 沿革：1989年11月20日開設	電話 0568-85-3222
津支店	住所：〒514-0035 津市西丸之内11番10号 沿革：2002年2月25日事業譲受により開設	電話 059-224-1161

## 当組合の歩み

- |          |                           |          |                                       |
|----------|---------------------------|----------|---------------------------------------|
| 1954. 12 | 名古屋市東区に金剛信用組合を設立          | 1996. 7  | 第2回懸賞金付定期預金「エクシード」発売                  |
| 1955. 11 | 本店移転(名古屋市東区中村区椿町2丁目)      | 1997. 2  | 第3回懸賞金付定期預金「エクシード」発売                  |
| 1958. 9  | 信用組合愛知商銀に名称変更             | 10       | 第4回懸賞金付定期預金「エクシード」発売                  |
| 12       | 本店移転(現住所)                 | 1998. 10 | ステップアップ定期預金発売                         |
| 1960. 7  | 岡崎支店開設                    | 1999. 4  | ハイジャンプ定期預金発売                          |
| 1962. 8  | 一宮支店開設                    | 12       | 鄭燦源総領事による「1日理事長」実施                    |
| 1964. 5  | 本店新店舗落成                   | 2000. 3  | 婦人会による「1日支店長」実施                       |
| 10       | 今池支店開設                    | 9        | 愛ちゃん定期預金、「Love Love積金」発売              |
| 11       | 創立10周年記念式典挙行              | 2001. 7  | ワールドカップ韓日開催応援定期預金「夢」発売                |
| 1966. 3  | 熱田支店開設                    | 2002. 2  | 信用組合三重商銀事業譲受                          |
| 12       | 一宮支店新築移転                  | 3        | 婦人会1日支店長記念定期預金「旅」発売                   |
| 1968. 4  | 豊橋支店開設                    | 7        | ワールドカップベスト4進出記念定期預金発売                 |
| 1969. 12 | 創立15周年記念式典挙行              | 12       | 熱田支店・上飯田支店店舗廃止                        |
| 1971. 5  | 岡崎支店新築移転                  | 2003. 1  | 在日韓国人信用組合協会統一預金「ベストイレブン」発売開始          |
| 1976. 7  | 無窮花運動実施                   | 3        | 民団支部団長による1日支店長実施(本店・岡崎・瀬戸・柴田)         |
| 1978. 4  | ヘバラギ運動実施                  | 5        | 「ハッピー定期預金」旅行クジ付定期積金「旅」発売              |
| 11       | 今池支店新築移転                  | 9        | 地域貢献活動「しんくみの日・週間」献血運動実施               |
| 1979. 11 | 創立25周年記念式典挙行              | 2004. 1  | 豊田支店・瀬戸支店店舗廃止                         |
| 1980. 11 | 瀬戸支店開設                    | 2        | 三重地区開店2周年記念柳州烈総領事1日理事長運動実施            |
| 1982. 3  | 一宮支店新築移転                  | 3        | 特別優遇金利定期預金発売開始                        |
| 1983. 11 | 上飯田支店開設                   | 12       | 「ベスト定期預金」発売開始                         |
| 1984. 6  | 創立30周年記念ゴルフ大会開催           | 2005. 2  | 「無利息型普通預金(決済用普通預金)」                   |
| 1985. 5  | オンラインシステム稼働               | 12       | ベスト積金・ベストカタログ積金                       |
| 9        | 柴田支店開設                    | 2006. 5  | SKC(信組情報サービス)へシステム移行                  |
| 1987. 11 | 豊田支店開設                    | 8        | 「定期預金ファイトマン」・「シルバー定期預金」3年もの・融資新商品取扱開始 |
| 1989. 4  | 創立35周年記念運動推進総決起大会開催       | 12       | 四日市支店店舗廃止                             |
| 11       | 春日井支店開設                   | 12       | 旅行定期預金「伊豆」ご招待キャンペーン発売                 |
| 12       | 創立35周年記念組合員謝恩パーティー開催      | 2007. 6  | ゴールド定期預金発売開始                          |
| 1991. 2  | 上飯田支店ATMスタート              | 9        | 「Love & Love積金」・「こめこめ積金」発売開始          |
| 1992. 2  | 岡崎支店ATMスタート               |          |                                       |
| 1993. 2  | 一宮支店ATMスタート               |          |                                       |
| 11       | コンピュータ新機種導入(ユニシス2200/120) |          |                                       |
| 1994. 4  | 創立40周年記念運動スタート            |          |                                       |
| 11       | 創立40周年桂銀淑ショー実施            |          |                                       |
| 1995. 4  | 懸賞金付定期預金「福袋」を発売           |          |                                       |
| 1996. 1  | 特産品付定期積金「味めぐり」発売          |          |                                       |



愛知商銀の前身、金剛信用組合は1954年12月27日に創立され、翌年に中村区椿町へ店舗が移転した

1955年  
金剛信用組合創立2年を記念して  
祝賀会が挙行された



1958年に信用組合愛知商銀に改称



1969年 愛知商銀設立15周年記念式典



1979年11月11日愛知商銀創立25周年記念式典（名古屋市民会館）



2006年6月  
信用組合愛知商銀  
第53期通常総代会



2006年4月3日  
2006年度新入職員入組式



一宮支店



岡崎支店



豊橋支店



本店営業部



今池支店



津支店



柴田支店



春日井支店